

臨床遺伝学

責任者・コーディネーター	臨床遺伝学科 福島 明宗 教授		
担当講座・学科(分野)	臨床遺伝学科		
担当教員	福島 明宗 教授、徳富 智明 講師、山本 佳世乃 助教、川目 裕 非常勤講師、三上 仁 非常勤講師、小林 有美子 非常勤講師、三浦 史晴 非常勤講師		
対象学年	4	区分・時間数	講義 12.0 時間
期間	前期		

・学習方針（講義概要等）

遺伝学的知識は基礎・臨床両医学の分野において必須である。遺伝学の基礎と臨床に関して十分な素養を備えた医師になることを目標とする。

・教育成果（アウトカム）

医師として必要な遺伝医学の知識の習得および遺伝カウンセリングなど臨床への応用を身につける。
（ディプロマ・ポリシー：2，3，4，5）

・到達目標（SBO）

1. 遺伝医療の現状を理解し説明できる。
2. 基本的な家系図作成および出生前診断を理解し概説できる。
3. メンデル遺伝の様式を説明し、代表的な遺伝性疾患を列挙できる。
4. 染色体異常症・先天的形態異常症を理解し説明できる。
5. ミトコンドリア病・先天代謝異常症を理解し説明できる。
6. 多因子遺伝病を列挙し、その特徴を説明できる。
7. 家族性腫瘍を含めた腫瘍遺伝学に関して理解し説明できる。
8. 遺伝医療における倫理的配慮と遺伝カウンセリングに関して概説できる。

・ 講義日程

(矢) 西 104 1-D 講義室

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
5/25	木	1	臨床遺伝学科	福島 明宗 教授	総論、家系図作成法
5/25	木	2	臨床遺伝学科	福島 明宗 教授	周産期における臨床遺伝、出生前診断
6/7	水	1	臨床遺伝学科	三上 仁 非常勤講師	ミトコンドリア病・先天代謝異常症
6/7	水	2	臨床遺伝学科	川目 裕 非常勤講師	遺伝医療における倫理的配慮と遺伝カウンセリング
6/8	木	1	臨床遺伝学科	山本 佳世乃 助教	メンデル遺伝と単一遺伝子疾患
6/8	木	2	臨床遺伝学科	徳富 智明 講師	染色体疾患・先天的形態異常症
6/15	木	2	臨床遺伝学科	小林 有美子 非常勤講師	多因子遺伝病
6/15	木	5	臨床遺伝学科	三浦 史晴 非常勤講師	腫瘍遺伝学

・ 教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	トンプソン&トンプソン遺伝医学	Robert L. Nussbaum ほか著、 福島義光 監訳	メディカル・サイエンス・インターナショナル	2009
教	遺伝医学やさしい系統講義 18 講	福島義光監修	メディカル・サイエンス・インターナショナル	2013
参	人類遺伝学用語事典	室伏きみ子・滝澤公子監修	オーム社	2008

参	一目でわかる臨床遺伝学 第2版	古関明彦監訳	メディカル・サイエンス・インターナショナル	2014
教	コルフ臨床遺伝医学 原書4版	Bruce R. Korf ほか著、櫻井晃洋監訳	丸善出版	2014
推	自動家系図作成ソフト「f-tree」で学ぶ臨床遺伝学	福島明宗監修	中外医学社	2016

・成績評価方法

試験による。

・特記事項・その他

シラバスに記載されている内容及び各回に配布・提示される教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。
授業の中で試験やレポートを課す場合は、次回の授業で解説を行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノートパソコン一式	1	講義
講義	A3複合機	1	講義資料の作成